

Time schedule

10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	10:00
10:15	10:15	10:15	10:15	10:15	10:15	10:15	10:15	10:15
1	2	3	4	5	6	7		
セミナー	ワークショップ	ワークショップ	ワークショップ	セミナー	ワークショップ	セミナー		
12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00
全体会 12:15-12:45 1.開会行事・功労者の紹介 2.NHKプレゼンテーション								
昼休憩								
13:30	実践1	実践2	実践3	実践4	実践5	実践6	実践7	実践8
発表 A 13:30~14:10 発表 B 14:15~14:55 講師ミニ講演 15:00~15:10								
15:10								

教育ICT教材・機材オンライン展示会(終日開催)

令和4年度
合同大会

第26回視聴覚教育総合全国大会 第73回放送教育研究会全国大会

大会テーマ 未来社会に向けて 生涯にわたる学びを支えるメディア活用

令和4年(2022年)11月12日(土)

オンライン開催

AM ワークショップ
セミナー
PM 実践発表

今年も豊富なLine UP!!
詳しくは中面をCheck it out!!

参加費 無料

申し込み方法は4ページ参照



コロナ禍の中での全国大会も3回目となりました。この間、さまざまな場面でのICT活用が急速に進み、教育の現場においてもその活用は必須のものとなりました。コロナが収束しても、この流れは変わらないものと考えられます。しかし地域や機関によって、配備されているICT機器やネット環境、人的資源などには大きな差があり、その活用を推進するにあたっては、多くの困難があることも事実です。このような時こそ、多くの実践を持ち寄り、さまざまな立場の方々と情報交換を行い議論を深めることは大変有意義なことと考えています。今年度の大会も、オンラインによる開催とし、1人でも多くの方に参加していただくために、参加費を無料と致しました。皆様の参加を、心よりお待ちしております。

申し込み・参加方法

参加費 無料

右記の URL からお申し込みください。 <https://www.ave-hoso-2022.net/form>

- お申込み完了後参加 ID とパスワード及び大会 Web サイトの URL をお知らせします。
- 大会当日は、大会 Web サイトにアクセスしていただき、ID とパスワードを入力してご参加ください。
- 大会 Web サイトへのアクセス、Zoom への接続の通信費は参加者にてご負担ください。
- 情報モラルの観点で ID とパスワードは個人で管理してください。
- 10月下旬、大会 Web サイトに大会要項を掲載します。(随時更新します)



問い合わせ先

新型コロナウイルス感染対策としてテレワークを実施しています。お問い合わせは下記メールアドレスへお願いします。

全国放送教育研究会連盟事務局

〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1
NHKメディア総局展開センター内
TEL:03-5455-4310 FAX:03-3481-1372
<http://www.zenporen.jp/>



一般財団法人 日本視聴覚教育協会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-10-11
虎ノ門PFビルB1
TEL:03-3431-2186 FAX:03-3431-2192
<https://www.javea.or.jp/soutai/>



問合せメールアドレス taikai@javea.or.jp

主催 全国放送教育研究会連盟 NHK
視聴覚教育総合全国大会連絡協議会
(日本学校視聴覚教育連盟 全国高等学校メディア教育研究協議会 全国視聴覚教育連盟
一般財団法人日本視聴覚教育協会)

共催 NHKサービスセンター

後援 内閣府 総務省 文部科学省 厚生労働省 東京都教育委員会 日本教育メディア学会 日本教育工学会
日本教育工学協会 日本視聴覚教育協会 (公社)映像文化製作者連盟 (一部申請中)



1	セミナー: GIGAスクール構想2年目の現状と今後の展望について~GIGAスクール時代の「教師のあり方」~	10:15~12:00	講師 熊本大学大学院 特任教授 前田 康裕
GIGA スクール構想2年目を迎えた中での最新の実践事例や今後の展望について紹介します。1人1台端末時代だからこそ、必要な前提となる「教師のあり方」についてもじっくりと解説いたします。講師は「まんがで知るデジタルの学び」著者の前田康裕先生です。こちらはセミナー形式での開催となります。			
2	ワークショップ: 道徳番組を授業で活用しようワークショップ	10:00~12:00	講師 札幌国際大学 准教授 安井 政樹
道徳の授業で番組をどのように取り入れていけばよいのか、授業づくりのポイントをわかりやすく丁寧に解説いただくとともに、ワークショップを通して道徳番組を使った授業づくりについて学びます。講師は NHK for School の道徳番組『もやも屋』『ココロ部!』『SEED なやみのタネ』をはじめ数多くの番組委員を務めている安井政樹先生です。			
3	ワークショップ: 1人1台端末×番組活用ワークショップ	10:00~12:00	講師 放送大学 教授 中川 一史
NHK for School の番組と1人1台の端末を活用した授業づくりについて考えていきます。明日から使える実践や探究的な学びにつながる活用法など実践事例を交えながら解説します。講師は NHK for School の『ツクランカー』『アクティブ 10 プロのプロセス』など数多くの番組委員を務めている中川一史先生です。			
4	ワークショップ: メディア・リテラシーを育む番組『アッ!とメディア~@media~』の活用	10:00~12:00	講師 日本大学 教授 中橋 雄
今年度4月から放送されている『アッ!とメディア~@media~』を活用して、授業の中でどのようにメディア・リテラシーを育てていくか、について参加者とともに考えていきます。講師は『アッ!とメディア~@media~』番組委員でもある中橋雄先生です。また、本ワークショップにはスペシャルゲストとして池上彰氏が参加いたします。			
5	セミナー: タブレット活用を進める校内体制をどう作るか	10:00~12:00	講師 東京女子体育大学 准教授 石出 勉
児童生徒用のタブレット端末、校務支援のために導入された教師用端末。この数年でこれまでとは比較にならない数の「パソコン」が学校現場に導入されました。これらの活用をどう進めるか、校内体制の構築をどう動かすか、元中学校長として取り組んできた事例を紹介しつつ、参加者の皆さんと共に考えていきます。			
6	ワークショップ: 子どもが主体的に取り組める情報モラル教育	10:00~12:00	講師 中央大学 非常勤講師 榎本 竜二
GIGA スクール端末が配布され、ネットトラブルの報告例が後を絶ちません。道徳で採り上げて外部者に講演してもらっても、今ひとつ効果が実感できていないことでしょうか。そこで、単なる禁止教育から、子どもが主体的に「やってみよう」と取り組める情報モラル教育へ転換するためのヒントを考えていきたいと思います。			
7	セミナー: 視聴覚センター・ライブラリーとしてデジタルアーカイブにどう取り組むか	10:00~12:00	講師 日本デジタルアーキビスト資格認定機構 理事 坂井 知志
自作教材の制作とデジタル配信に視聴覚センター・ライブラリーが取り組む際に、押さえておくべきデジタルアーカイブの考え方を学び、どのように取り組むかを考えます。また、近年、視聴覚センター・ライブラリーの保有する教材に関して廃棄や移管に関する問い合わせが増えているため、手続き方法を含めた解説の時間を設けます。			

1.開会行事(主催者挨拶、文部科学大臣祝辞)、功労者の紹介
2.NHKプレゼンテーション



	テーマ	講師	発表者A (13:30~)	発表者B (14:15~)
1	GIGAスクール構想時代の番組活用1 幼保こでのNHKアプリ活用実践+低学年での番組活用実践	園田学園女子大学 教授 堀田 博史	なでしここども園 小松 慈	札幌市立藤野小学校 立野 弘高
司会: 落合 誠一郎(練馬区立光が丘保育園) 記録: 加藤 優子(川崎市立富士見台小学校)				
2	GIGAスクール構想時代の番組活用2 ものづくりを視野に入れた学習活動と番組活用~図工の見方考え方の育成やSTEAM教育からのアプローチ~	放送大学 教授 中川 一史	川崎市立旭町小学校 久我 光希	防府市立右田小学校 藤山 晋哉
司会: 服部 千草(東京都立立川学園) 記録: 籙 優奈(東京都立立川学園)				
3	GIGAスクール構想時代の番組活用3 ①「考える」道徳の実践 ②「家庭学習」を活かした社会科の実践	大阪教育大学 教授 木原 俊行	草加市立栄小学校 内山 真実	仙台市立錦ヶ丘小学校 長谷川 菜々
司会: 稲田 路子(杉並区立杉並和泉学園) 記録: 塚田 和明(千葉県立磯辺小学校)				
4	GIGAスクール構想時代の番組活用4 情報を読み解く力を育む番組活用	日本大学 教授 中橋 雄	大阪市立姫島小学校 荒木 淳一	お茶の水女子大学付属中学校 渡邊 光輝
司会: 川口 尚人(東京都立光明学園) 記録: 菊池 佑樹(千葉県立千城台みらい小学校)				
5	組織で行うICT活用	柏市立手賀東小学校 校長 佐和 伸明	江東区立東砂小学校 亀山 俊	江戸川区立下鎌田東小学校 大竹 守
司会: 武智 直貴(中野区立平和の森小学校) 記録: 黒木 聡子(国分寺市立第九小学校)				
6	教科で行うICT活用	帝京大学 准教授 松波 紀幸	小平市立小平第三小学校 岡部 創介・谷川 航	葛飾区立奥戸中学校 武 和基
司会: 井口 輝人(荒川区立尾久宮前小学校) 記録: 木村 諭(葛飾区立奥戸中学校)				
7	論理的思考力を育成するプログラミング教育	江戸川大学 教授 波多野 和彦	板橋区立連根小学校 西野 俊章	岡崎市立羽根小学校 岡 秀之
司会: 江口 千穂(北区立王子第二小学校) 記録: 金田 隆(東京都立武蔵高等学校)				
8	自作教材制作と教材のデジタル化の取組み	全国視聴覚教育連盟 副専門委員長 丸山 裕輔	岡崎市視聴覚ライブラリー 近藤 雄一	富山県生涯学習カレッジ 山本 俊之
司会: 丸山 裕輔(全国視聴覚教育連盟) 記録: 村上 長彦(全国視聴覚教育連盟)				